

令和3年10月20日

各 位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

上場ETF(管理会社：シンプレクス・アセット・マネジメント)に関する日々の開示事項

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり令和3年10月19日の状況をご報告します。

上場ETF銘柄(17銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	WTI原油価格連動型上場投信	1671	東証
2	Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	1679	東証
3	JASDAQ-TOP20上場投信	1551	東証
4	マザーズ・コア上場投信	1563	東証
5	TOPIXブル2倍上場投信	1568	東証
6	TOPIXベア上場投信	1569	東証
7	中国H株ブル2倍上場投信	1572	東証
8	中国H株ベア上場投信	1573	東証
9	日経平均ブル2倍上場投信	1579	東証
10	日経平均ベア上場投信	1580	東証
11	TOPIXベア2倍上場投信	1356	東証
12	日経平均ベア2倍上場投信	1360	東証
13	JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)	1467	東証
14	JPX日経400ベア上場投信(インバース)	1468	東証
15	JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)	1469	東証
16	東証マザーズETF	2516	東証
17	東証REIT ETF	2555	東証

*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の状況が表示されます。

以 上

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1671)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『WT I 原油価格連動型上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

27,089,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

49,840,700,014 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

1,839.89 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.28 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 指標の特徴や留意点等

○原資産等の価格を利用する指標との差異
対象指標は、現物の原油価格ではなく、原油先物取引の価格を参照しています。原油先物取引の価格には、保管コスト（コスト・オブ・キャリー）等が反映されることにより、現物の原油価格を参照する場合と比べて投資成果が下回るおそれがあります。

○ロールオーバーに伴う損益について
対象指標を構成する原油先物取引において、通常、限月間に保管コスト等を反映した価格差があります。期近の先物価格よりも期先の先物価格が高くなっていく順鞘の状態（以下「コンタンゴ」といいます。）において、保管コスト等を反映した先物価格の時間的価値が減価する場合には、次限月以降の限月への乗換え（以下「ロールオーバー」といいます。）に伴って損失が発生する場合があります。一方、期近の先物価格よりも期先の先物価格が低くなっていく逆鞘の状態（「バックワーデーション」といいます。）においては、ロールオーバーに伴って収益が発生する場合があります。

○留意すべき投資スタイル（中長期的な投資）
コンタンゴの状態が多くなる場合等、ロールオーバーに伴う損失が累積すること等によって対象指標が減価するおそれがあるため、中長期的な投資を行う場合には留意が必要です。

○原油先物取引が限月の最終取引日近くとなり、銘柄入れ替えを行う際に負担する売買コストが、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になる可能性があります。

○信託報酬等のコスト負担が、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になります。

以 上

WTI原油価格連動型上場投信

開示基準日におけるWTI原油先物取引の買建玉

21年12月限

3,958 単位

22年01月限

1,401 単位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1679)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

40,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,414,476,714 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

35,361.92 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.00 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

以上

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1551)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JASDAQ-TOP20上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

147,981 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

838,026,700 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

5,663.07 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.02 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以上

JASDAQ-TOP20上場投信

	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2021/08/19	5,196.10	-1.73%	5,236	-1.72%	0.01%	147,981	774,895,716
2021/08/20	5,137.33	-1.13%	5,178	-1.12%	0.01%	147,981	766,186,901
2021/08/23	5,205.72	1.33%	5,246	1.32%	-0.01%	147,981	776,302,840
2021/08/24	5,282.98	1.48%	5,323	1.47%	-0.01%	147,981	787,732,552
2021/08/25	5,270.25	-0.24%	5,310	-0.24%	0.00%	147,981	785,838,860
2021/08/26	5,300.25	0.57%	5,340	0.56%	-0.01%	147,981	790,270,105
2021/08/27	5,299.35	-0.02%	5,339	-0.02%	0.00%	147,981	790,132,199
2021/08/30	5,405.31	2.00%	5,452	2.11%	0.11%	147,981	806,765,717
2021/08/31	5,474.61	1.28%	5,521	1.27%	-0.01%	147,981	817,029,807
2021/09/01	5,469.16	-0.10%	5,516	-0.10%	0.00%	147,981	816,218,827
2021/09/02	5,497.80	0.52%	5,544	0.52%	0.00%	147,981	820,457,379
2021/09/03	5,624.43	2.30%	5,671	2.28%	-0.02%	147,981	839,200,620
2021/09/06	5,754.05	2.30%	5,801	2.29%	-0.02%	147,981	858,385,045
2021/09/07	5,811.50	1.00%	5,858	0.99%	-0.01%	147,981	866,886,559
2021/09/08	5,918.34	1.84%	5,965	1.83%	-0.01%	147,981	882,718,955
2021/09/09	5,888.66	-0.50%	5,935	-0.50%	0.00%	147,981	878,316,084
2021/09/10	5,990.44	1.73%	6,037	1.72%	-0.01%	147,981	893,383,912
2021/09/13	5,965.30	-0.42%	6,012	-0.42%	0.00%	147,981	889,637,290
2021/09/14	6,008.62	0.73%	6,055	0.72%	-0.01%	147,981	896,044,871
2021/09/15	5,957.34	-0.85%	6,004	-0.85%	0.00%	147,981	888,439,085
2021/09/16	5,821.90	-2.27%	5,868	-2.26%	0.01%	147,981	868,369,747
2021/09/17	5,878.46	0.97%	5,925	0.96%	-0.01%	147,981	876,740,900
2021/09/21	5,815.91	-1.06%	5,862	-1.06%	0.00%	147,981	867,412,991
2021/09/22	5,723.53	-1.59%	5,769	-1.58%	0.01%	147,981	853,712,652
2021/09/24	5,752.93	0.51%	5,798	0.51%	-0.01%	147,981	858,035,164
2021/09/27	5,709.42	-0.76%	5,754	-0.76%	0.00%	147,981	851,538,788
2021/09/28	5,601.62	-1.89%	5,646	-1.88%	0.01%	147,981	835,556,101
2021/09/29	5,483.21	-2.11%	5,539	-1.91%	0.20%	147,981	819,602,012
2021/09/30	5,420.04	-1.15%	5,475	-1.14%	0.01%	147,981	810,246,322
2021/10/01	5,351.06	-1.27%	5,406	-1.26%	0.01%	147,981	800,032,242
2021/10/04	5,195.90	-2.90%	5,251	-2.88%	0.02%	147,981	777,005,426
2021/10/05	5,129.35	-1.28%	5,184	-1.27%	0.01%	147,981	767,138,350
2021/10/06	5,137.24	0.15%	5,192	0.15%	0.00%	147,981	768,295,550
2021/10/07	5,132.32	-0.10%	5,187	-0.10%	0.00%	147,981	767,555,015
2021/10/08	5,207.74	1.47%	5,262	1.45%	-0.02%	147,981	778,703,705
2021/10/11	5,222.44	0.28%	5,277	0.27%	-0.01%	147,981	780,837,745
2021/10/12	5,200.36	-0.42%	5,254	-0.42%	0.00%	147,981	777,553,127
2021/10/13	5,146.15	-1.04%	5,200	-1.03%	0.01%	147,981	769,512,476
2021/10/14	5,181.27	0.68%	5,235	0.67%	-0.01%	147,981	774,695,954
2021/10/15	5,388.05	3.99%	5,442	3.95%	-0.04%	147,981	805,310,389
2021/10/18	5,457.25	1.28%	5,511	1.27%	-0.02%	147,981	815,515,088
2021/10/19	5,609.25	2.79%	5,663	2.76%	-0.02%	147,981	838,026,700

JASDAQ-TOP20上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和03年10月21日)、交換受付日(令和03年10月21日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 12,867口

JASDAQ-TOP20上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和03年10月21日)、設定受付日(令和03年10月21日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	1407	ウエストホールディングス	1,700
2	2138	クルーズ	1,000
3	2656	ベクター	1,000
4	2702	日本マクドナルドホールディングス	1,000
5	2706	ブロッコリー	2,000
6	2782	セリア	2,000
7	3858	ユビキタスAIコーポレーション	1,000
8	4080	田中化学研究所	1,000
9	4293	セプテーニ・ホールディングス	1,000
10	4667	アイサンテクノロジー	1,000
11	4970	東洋合成工業	1,000
12	6324	ハーモニック・ドライブ・システムズ	1,000
13	6425	ユニバーサルエンターテインメント	1,000
14	6769	ザインエレクトロニクス	1,000
15	6787	メイコー	1,000
16	6890	フェローテックホールディングス	1,000
17	7564	ワークマン	1,000
18	7716	ナカニシ	1,000
19	8909	シノケングループ	1,000

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1563)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『マザーズ・コア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

171,694 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

735,440,100 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

4,283.44 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.02 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以上

マザーズ・コア上場投信

日付	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2021/08/12	4,096	-0.96%	4,016	-0.96%	0.00%	225,665	906,200,837
2021/08/13	4,165	1.67%	4,083	1.67%	-0.01%	225,665	921,292,881
2021/08/16	4,122	-1.04%	4,040	-1.04%	0.00%	225,665	911,718,647
2021/08/17	4,034	-2.14%	3,954	-2.13%	0.00%	225,665	892,270,980
2021/08/18	4,045	0.29%	3,965	0.29%	0.00%	225,665	894,861,298
2021/08/19	4,179	3.30%	4,096	3.29%	-0.01%	225,665	924,265,076
2021/08/20	4,237	1.38%	4,152	1.38%	-0.01%	225,665	936,977,138
2021/08/23	4,424	4.42%	4,335	4.41%	-0.02%	225,665	978,258,315
2021/08/24	4,546	2.76%	4,454	2.75%	-0.01%	225,665	1,005,166,500
2021/08/25	4,445	-2.24%	4,355	-2.23%	0.00%	225,665	982,734,061
2021/08/26	4,360	-1.90%	4,272	-1.89%	0.00%	225,665	964,116,279
2021/08/27	4,326	-0.79%	4,239	-0.79%	0.00%	225,665	956,485,170
2021/08/30	4,407	1.88%	4,318	1.87%	-0.01%	225,665	974,358,656
2021/08/31	4,539	3.00%	4,447	2.99%	-0.01%	225,665	1,003,516,501
2021/09/01	4,507	-0.70%	4,416	-0.70%	0.00%	225,665	996,492,129
2021/09/02	4,517	0.21%	4,425	0.21%	0.00%	225,665	998,558,942
2021/09/03	4,524	0.16%	4,432	0.16%	0.00%	225,665	1,000,136,679
2021/09/06	4,660	3.00%	4,564	2.98%	-0.01%	225,665	1,029,988,160
2021/09/07	4,692	0.70%	4,596	0.70%	0.00%	225,665	1,037,156,244
2021/09/08	4,758	1.39%	4,660	1.39%	-0.01%	225,665	1,051,528,866
2021/09/09	4,990	4.88%	4,886	4.87%	-0.01%	225,665	1,102,706,575
2021/09/10	5,114	2.50%	5,008	2.49%	-0.01%	225,665	1,130,166,664
2021/09/13	5,170	1.08%	5,062	1.07%	-0.01%	225,665	1,142,292,233
2021/09/14	5,147	-0.43%	5,040	-0.43%	0.00%	225,665	1,137,363,467
2021/09/15	5,225	1.50%	5,115	1.49%	0.00%	225,665	1,154,358,350
2021/09/16	5,093	-2.53%	4,986	-2.52%	0.00%	225,665	1,125,223,887
2021/09/17	5,097	0.08%	4,990	0.08%	0.00%	225,665	1,126,130,830
2021/09/21	5,100	0.07%	4,993	0.06%	-0.01%	225,665	1,126,805,679
2021/09/22	4,985	-2.25%	4,881	-2.25%	0.00%	156,568	764,203,152
2021/09/24	5,145	3.20%	5,037	3.19%	-0.02%	156,568	788,564,668
2021/09/27	5,075	-1.36%	4,968	-1.36%	-0.01%	156,568	777,826,174
2021/09/28	4,906	-3.34%	4,802	-3.33%	0.01%	156,568	751,891,777
2021/09/29	4,792	-2.32%	4,713	-1.87%	0.45%	156,568	737,840,582
2021/09/30	4,625	-3.48%	4,550	-3.46%	0.02%	156,568	712,329,941
2021/10/01	4,539	-1.86%	4,466	-1.85%	0.01%	156,568	699,180,575
2021/10/04	4,382	-3.46%	4,312	-3.44%	0.02%	156,568	675,103,661
2021/10/05	4,290	-2.10%	4,222	-2.09%	0.01%	156,568	661,013,982
2021/10/06	4,180	-2.57%	4,114	-2.56%	0.02%	156,568	644,110,849
2021/10/07	4,264	2.03%	4,197	2.01%	-0.02%	156,568	657,051,315
2021/10/08	4,294	0.69%	4,225	0.68%	-0.01%	156,568	661,516,577
2021/10/11	4,364	1.64%	4,293	1.62%	-0.02%	156,568	672,222,692
2021/10/12	4,212	-3.49%	4,145	-3.47%	0.02%	156,568	648,912,319
2021/10/13	4,158	-1.28%	4,092	-1.27%	0.01%	156,568	640,665,346
2021/10/14	4,208	1.19%	4,140	1.18%	-0.01%	156,568	648,238,560
2021/10/15	4,341	3.16%	4,270	3.13%	-0.03%	156,568	668,524,195
2021/10/18	4,229	-2.57%	4,161	-2.56%	0.01%	163,444	680,015,830
2021/10/19	4,355	2.98%	4,283	2.95%	-0.02%	171,694	735,440,100

マザーズ・コア上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和03年10月21日)、交換受付日(令和03年10月21日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 1,376口

マザーズ・コア上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和03年10月21日)、設定受付日(令和03年10月21日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	2121	ミクシィ	500
2	2385	総医研ホールディングス	100
3	2438	アスカネット	100
4	2489	アドウェイズ	100
5	2497	ユナイテッド	100
6	3622	ネットイヤーグループ	100
7	3923	ラクス	800
8	4565	そーせいグループ	400
9	4813	ACCESS	100
10	6255	エヌ・ピー・シー	100
11	6556	ウェルビー	100
12	7172	ジャパンインベストメントアドバイザー	100
13	7829	サマンサタバサジャパンリミテッド	200
14	8789	フィンテック グローバル	100
15	8914	エリアリンク	100

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1568)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

820,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

21,457,653,089 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

26,167.87 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.77 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXレバレッジ(2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%) *に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXレバレッジ(2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、TOPIXが上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、TOPIXより大きく下落する傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXレバレッジ(2倍)指数は通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

TOPIXブル2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の買建玉 21年12月限	2,117 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1569)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

1,696,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

3,560,154,001 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

2,099.15 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.39 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXインバース(-1倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXインバース(-1倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXインバース(-1倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以上

TOPIXベア上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 21年12月限	176 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1572)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『中国H株ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

130,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,078,996,843 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

8,299.98 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.17 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数の前日比変動率を2倍した指数です。ハンセン中国企業株指数の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されます。
※ハンセン中国企業株レバレッジ指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数（以下、「原指数」といいます。）の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されるため、正確に2倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「2倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、変動率が原指数の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、原指数が上昇トレンドにある場合において、収益をさらに強く求める指標であるため、原指数の上昇を見込む場合には有用です。また、下落局面においては、原指数より大きく下落する傾向があります。

・レバレッジ型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指標と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したレバレッジ型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

中国H株ブル2倍上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Future取引の買建玉
(開示基準日における取引を含む。)

21年10月限

333 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1573)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『中国H株ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

87,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

694,316,601 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

7,980.65 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.09 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率をインバース（-1倍）した指数です。ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率の-1倍のリターンを示します。ハンセン中国企業株指数（配当込）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払う配当金も反映します。

※ハンセン中国企業株ショート指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）（以下、「原指数」といいます。）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払う配当金も反映されるため、正確に-1倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「-1倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、変動率が原指数の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、原指数が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、ハンセン中国企業株指数原指数の下落を見込む場合には有用です。また、上昇局面においては、原指数の動きと逆に下落していく傾向があります。

・インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指数と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したインバース型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

以 上

中国H株ベア上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Futureの売建玉
(開示基準日における取引を含む。)

21年10月限

102 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1579)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

2,410,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

41,950,579,823 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

17,406.88 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

1.11 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均レバレッジ・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の2倍の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均レバレッジ・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・日経平均レバレッジ・インデックスは、日経平均が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、日経平均より大きく下落する傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均レバレッジ・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ブル2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の買建玉
21年12月限 2,748 単位

開示基準日における追加申込 0 口
開示基準日における換金(解約)請求 100,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1580)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

2,752,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

7,165,654,794 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

2,603.80 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.55 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均インバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の逆の変動率(-1倍の変動率)で指数が動くよう設計されています。

※日経平均インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均インバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・日経平均インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均インバース・インデックスは通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 21年12月限	245 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1356)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

5,200,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

5,262,075,903 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

1,011.94 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-0.77 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXダブルインバース(-2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXダブルインバース(-2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXダブルインバース(-2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

TOPIXベア2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 21年12月限	519 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1360)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

37,240,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

34,969,669,030 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

939.04 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-1.10 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均ダブルインバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)とは2倍の逆(マイナス2倍)の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均ダブルインバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-2倍以上又は未満となる場合があります。

・日経平均ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均ダブルインバース・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 21年12月限	2,409 単位
-----------------------------------	----------

開示基準日における追加申込	300,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1467)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

20,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

309,654,093 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

15,482.70 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

1.01 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400レバレッジ・インデックス(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%) * に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。
* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、JPX日経400が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、JPX日経400より大きく下落する傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400レバレッジ・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の買建玉 21年12月限	339 単位
--------------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

各位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
 (管理会社コード:16714)
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 (銘柄コード:1468)
 問合せ先 業務本部 山口 節一
 (TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア上場投信(インバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
 (開示基準日現在)

12,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
 (開示基準日現在)

56,097,268 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
 (開示基準日現在)

4,674.77 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
 (開示基準日現在)

-0.50 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400インバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%) * に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400インバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400インバース・インデックスは減滅していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

JPX日経400ベア上場投信(インバース)の純資産総額は当社の他のETFに比べて相対的に小さい額となっております。そのため、交付目論見書記載の「その他費用・手数料」の負担割合が当社の他のETFに比べて重くなっており、ご注意ください。なお、「その他費用・手数料」は交付目論見書または請求目論見書をご覧ください。

以上

JPX日経400ペア上場投信(インバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 21年12月限	31 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

各 位

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
 (管理会社コード:16714)
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 (銘柄コード:1469)
 問合せ先 業務本部 山口 節一
 (TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
 (開示基準日現在)

253,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
 (開示基準日現在)

475,702,441 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
 (開示基準日現在)

1,880.25 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
 (開示基準日現在)

-1.00 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400ダブルインバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-2倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400ダブルインバース・インデックスは減価していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

JPX日経400ペア2倍上場投信(ダブルインバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 21年12月限	521 単位
開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

各 位

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:2516)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『東証マザーズETF』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

5,470,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

4,825,829,022 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

882.24 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.06 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

以 上

東証マザーズETF

開示基準日における東証マザーズ指数先物取引の買建玉
21年12月限 4,302 単位

開示基準日における追加申込 100,000 口
開示基準日における換金(解約)請求 0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:2555)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『東証REIT ETF』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和3年10月19日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

19,323,924 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

41,373,922,358 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

2,141.07 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.00 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

東証 REIT ETF(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和03年10月21日)、交換受付日(令和03年10月21日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 概算 150,000口

東証 REIT ETF(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和03年10月21日)、設定受付日(令和03年10月21日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

No.	銘柄コード	銘柄名	株式数
1	29710	R-エスコンジャパン	6
2	29720	R-サンケイRE	9
3	29790	R-SOSiLA物流	12
4	29890	R-東海道リート	2
5	32260	R-アコモF	10
6	32340	R-森ヒルズ	33
7	32490	R-産業ファ	40
8	32690	R-ADR	28
9	32780	R-ケネディレジ	19
10	32790	R-API	15
11	32810	R-GLP	90
12	32820	R-コンフォリア	12
13	32830	R-プロロジ	44
14	32870	R-星野	4
15	32900	R-Oneリート	5
16	32920	R-イオンリート	33
17	32950	R-ヒューリックRE	24
18	32960	R-日本リート	9
19	33090	R-積水ハウスリート	82
20	34510	R-トーセイ・リート	6
21	34530	R-ケネディクス商業	11
22	34550	R-HCM	6
23	34590	R-サムティレジ	6
24	34620	R-NMF	90
25	34630	R-いちごホテル	5
26	34660	R-ラサールロジ	34
27	34680	R-スターアジア	29
28	34700	R-マリモリート	2
29	34710	R-三井不ロジパーク	10
30	34720	R-大江戸温泉	4
31	34760	R-投資法人みらい	32
32	34780	R-森トラストホテル	6
33	34810	R-三菱地所物流	7
34	34870	R-CREロジ	11
35	34880	R-ザイマックス	4
36	34920	R-タカラリート	11
37	34930	R-IAL	11
38	89510	R-ビルF	32
39	89520	R-ジャパン	28
40	89530	R-都市ファンド	141
41	89540	R-オリックスF	56
42	89550	R-Jプライム	18
43	89560	R-NTT都市開発R	25
44	89570	R-東急RE	19
45	89580	R-グローバル	19
46	89600	R-ユナイテド	63

No.	銘柄コード	銘柄名	株式数
47	89610	R-森トラスト	20
48	89630	R-INV	123
49	89640	R-フロンティア	10
50	89660	R-平和RE	18
51	89670	R-ニホンロジ	18
52	89680	R-福岡	14
53	89720	R-ケネディオフィス	9
54	89750	R-いちごオフィス	23
55	89760	R-大和OF	6
56	89770	R-阪急阪神	13
57	89790	R-スターツPR	4
58	89840	R-ハウスリート	42
59	89850	R-JHR	85
60	89860	R-大和証券リビング	38
61	89870	R-エクセレント	26